

【基調講演講師のご紹介】

宗田好史 (むねた よしふみ) 氏

京都府立大学副学長
和食文化研究センター長
大学院生命環境科学研究科教授
文学部教授(兼任)



(プロフィール)

1956年浜松市生、法政大学工学部建築学科、同大学院を経て、イタリア、ピサ大学・ローマ大学大学院にて都市計画学専攻、イタリアの歴史的都市保存計画、景観計画の研究で工学博士(京都大学)。1988年国際連合地域開発センター主任研究員、1993年から京都府立大学助教授。京町家再生研究会理事、京都市景観まちづくりセンター理事、国土交通省近畿風景街道協議会会長(2007年から)等を務める。

主な著書に、『なぜイタリアの村は美しく元気なのか：市民のスロー志向に応えた農村の選択』学芸出版社・2012年、『創造都市のための観光振興—小さなビジネスを育てるまちづくり』学芸出版社・2010年、『町家再生の理論～創造的まちづくりへの方途』学芸出版社・2009年、『賑わいを呼ぶイタリアのまちづくり—歴史的環境と商業政策』学芸出版社・2000年等。

【パネリストのご紹介】

右田孝宣氏



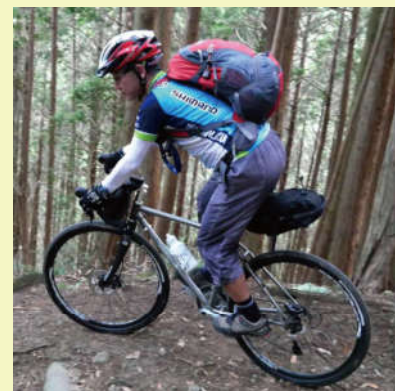
(株)鯖や SABAR社長 鯖博士

大阪市立淀商業高等学校卒 23歳で、単身オーストラリアで立ち寄ったお寿司屋の求人をみてそのまま就職。スーパーバイザーとして仕事をして、事業拡大に大きく貢献、27歳で帰国。大阪府に居酒屋をオープンして、その後「鯖や」を設立。代表取締役社長として活躍。

現在ではとろサバ料理専門店「SABAR」も展開し、サバの普及や食育にも取り組む。

徳尾洋之氏

ブログ「京都北山ぼたりんぐ」主宰
自転車系ライター・サイクルツーリスト
2019年9月発行の「サイクリストのための百名峠ガイド」では鯖街道の峠を担当



小畑正彦氏

郷土史家、「峠越え 西の鯖街道」編者
きのこ博士。歴史が語れる山岳ガイド

杉本浩昭氏

山陽バストラストツアー
西の鯖街道協議会と組んでモニターツアーに取り組む
街道歩きツアーを数多く仕掛ける

